

2010 年 1 月 28 日

スカパーJSAT 株式会社

2018/2022 年の日本招致活動に オフィシャル招致パートナーとして参画

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 秋山 政徳、以下スカパーJSAT）は、2018/2022 年の F I F A ワールドカップ ™ を日本に招致するため、オフィシャル招致パートナーとして活動に参画することを決定しました。

スカパーJSAT では、2002 年の日韓大会、2006 年のドイツ大会に続き、2010 年 6 月 11 日開幕の南アフリカ大会の全 64 試合のハイビジョン生中継（うち、20 試合はスカパー！が独占生中継）をスカパー！で予定しており、ワールドカップの放送を通じてお客様とチームの橋渡しの役目を果たすことを目指しております。南アフリカ大会では、放送コンセプトとして「世界標準で観よう！」を掲げ、サッカー先進国の中継レベルに匹敵する「世界標準な映像」、「世界標準のコメンタリー」を起用してハイクオリティな中継を皆様にお届けする予定です。オフィシャルコメンターは元サッカー日本代表監督イビチャ・オシム氏が就任しました。「世界標準」でお伝えすることで日本サッカーのレベルの向上に貢献したいと考えております。

スカパーJSAT は、2018/2022 年に日本において F I F A ワールドカップ ™ が開催されることにより、2002 年大会以上に経済を活性化し、日本を元気にするとともに、子どもたちに新たな感動や夢を与えることができるとものと考えております。

スカパーJSAT は、オフィシャル招致パートナーとして、また世界のサッカー中継のパイオニアとして、日本での開催を働きかけてまいります。